# 配り

第212便

勝亦製材駿河鉄骨㈱
住まい塾御殿場教室
TEL（0550）87-0048
FAX（0550）87-1237
〒412-0035　御殿場市中山518番地

## 退位

平成の世も来年限りか・・。こんな感慨に包まれている人は少なくないだろう。天皇陛下の退位のスケジュールがにわかに浮上しました。菅義偉官房長官のコメントは「承知していない」ですが、２０１９年の元旦に新天皇が即位し、新しい元号も適用へと報じられました。２８年前の１月７日を思い出します。昭和天皇が亡くなった朝、記者の皆さんはポケットベルの音で一斉にたたき起こされたとのこと。まだ携帯電話など普及していなかった時代です。午後になって、『平成』が発表されました。翌日からただちに改元となります。

慌ただしい二日間をピークとする昭和の終わりの記憶は多くの日本人に鮮烈に残っていると思う。あの時の事態は避けたいというのが、陛下が退位を望まれる理由のひとつではないかと思う。たしかに前もって元号を発表し、整然と代替わりを果たせるならば国民生活への影響は最小限に抑えられる。さまざまな印刷物だけではない。前回とは比較できぬほど進んだデジタルへの対応にも余裕が持てると思う。ポケベル時代とは違う。それにしても誰もが不思議な体験を持つことになりそうである。事前に歴史の節目が定められ、それが一日一日、カウントダウンで近づいていくのです。胸に迫るのは愛惜か、新しい世の中への期待か。

ふと真新しい今年の手帳をめくってみれば最後のページは来年のカレンダーです。平成３０年—しみじみと眺めています。

都商会　鎌野

明けましておめでとうございます
本年もご愛顧のほどよろしくお願いいたします
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

西暦2017年　平成２９年

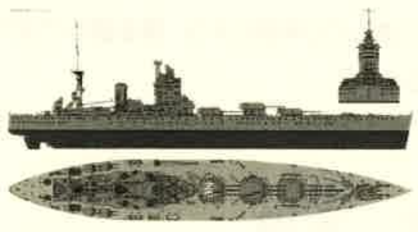
## 遺族会

今年・来年と御殿場市遺族会富士岡支部の事務・会計を仰せつかり、色々とやらせていただいていますが、年間行事もかなり沢山あり、会報誌などの配り物もびっくりするくらいあります。年月が経ち遺族の意識も薄れゆき、会員もどんどん減少する中、会を維持しようと必死なのは分かりますが、非現実的な多さです。かなり大変です。ちなみに減ったとはいえ、富士岡支部で現在、120 名の会員さんが居ます。当勝亦家は、私の祖父の弟２人が第二次世界大戦中に戦死していて、古い家の頃は床の間に遺影が飾られていたのをよく覚えていますが、当然実際にお会いしたことなく、遺族会を親から引き継ぐまでは正直なところ、名前さえも知らない（聞いた事は勿論ありますが、覚えていない）様な状態でした。

遺族会のお蔭で、ご先祖様の名前を覚えられました。そして、先祖に感謝する心をいつも思い起させてくれるので、遺族会には感謝しています。私は第三世代となりますが、我々の子供の世代にもしっかりと語り継がねばとは思います。しかし、後を引き継いでくれるかまでは分かりません。今の世の中、家を引き継いだり親の面倒を見たりすることさえ、特別なことになりつつあります。そんな中、遺族会がいつまで存続できるかは、疑問です。未来永劫引き継ぐという人達の意見はごもっともですが、現実をもう少し良く見て、いつかは逆にクロージングしなければならないのでは？と、意見をいつも言わせていただいています。とりあげては貰えませんけど。1000 年後まで、本当に続けられるのでしょうか？

私は、今の職務を忠実の全うするだけです。韓国が、本当とは思えない従軍慰安婦の件で、いつまでも日本を非難し続けています。それと同じとは言いませんが、一体いつまで続けるのでしょう。彼らにも、終わらせ方がわからないのでしょう。あと、1000 年も日本を攻め続けるつもりなのでしょうか？何かを始める時は、終わらせ方をちゃんと考えてから始めるべきだと、痛切に感じます。

英樹



やわら陽をまとう窓辺のゼラニウム
気もち寒さを弛め呉れたる
勝亦　りつ子

つつがなきひと日終りて明日もまた
変わりなき日が過ごせますよう
林　なをみ

## 計画的に

先日、友人に誘われて金時山の隣の山、明神ヶ岳へとハイキングに行ってきました。宮城野バス停から明神ヶ岳、火打石岳、金時山の手前の矢倉沢峠を経由して仙石まで下りてくる縦走でした。火打石岳から矢倉沢峠まではヒトの背丈よりも高い笹の中の登山道歩いていきます。数日前の降雪により、笹は積もった雪の重みで垂れ下がり、登山道はトンネル状になっていました。通せんぼする笹をくぐったり跨いだりしながら、下りのルートを通常 90 分で歩けるところを 3 時間もかかりました。

道中、午後から出発したであろう金時山方面から上がってくるパーティが何組かいました。「この先とても歩きにくいです。コースタイムの倍は掛かりますよ。下山が日没後になるかもしれないのでヘッドライトの装備が無いなら引き返した方がいいよ」と伝えました。ヘッドライトの装備が無い方が殆どでした。ちょっとしたハイキングでも下調べをして計画的に行動しないと近くの低山といえども遭難してしまいます。最近は登山がブームでやられる方も多いと思いますが、この時期の登山は御注意ください。

柳田　敏和

## 始動

さて、平成 29 年が始動いたしました。ともかく反省はするが後ろを振り向かず、前を向いて・・を繰り返しています。ようするにいろいろあるということですね。バックミュージックは、すごく昔の『三百六十五歩のマーチ』が、頭の中でぐるぐる回る・・。歌詞を検索、

**“しあわせは歩いてこない　だから歩いてゆくんだね　一日一歩　三日で三歩　三歩歩いて二歩下がる　人生はワンツーパンチ　汗かきべそかき　歩こうよ　あなたのつけた足あとにゃ　きれいな花が咲くでしょう　腕を振って　足を上げて　ワンツーワンツー　休まないで歩け　それ　ワンツーワンツーワンツーワンツー”♪♪**

二番**“幸せの扉はせまい　だからしゃがんで通るのね　百日百歩　千日千歩　ままになる日も　ならぬ日も　人生はワンツーパンチ　あしたのあしたは　またあした　あなたはいつも新しい　希望の虹をだいている　腕を振って足を上げてワンツーワンツー　休まないで歩け　それ　ワンツーワンツーワンツーワンツー　”**

三番**“しあわせの隣にいても　わからない日もあるんだね　一年三百六十五日　一歩違いでにがしても　人生はワンツーパンチ歩みを止めずに夢みよう　千里の道も一歩から　はじまることを信じよう　腕を振って足を上げてワンツーワンツー　休まないで歩け　それ　ワンツーワンツーワンツーワンツー”**

今聞くと新鮮さがあるのは、自分が年を重ねたせいか。それとも共感する部分が多くなってきたのか。と思った年のはじめです。

ねがみ

## 『平成２９年』新年の抱負(自分の体編)

明けましておめでとうございます

遅ればせながら、新年の抱負(自分の体編)を打ち上げたいと思います。

今年も昨年同様プライベートでは毎年恒例の、３月５日の“静岡マラソン”を楽しく走りきることを目標に調整していきたい。と思いますが、50 も過ぎてここんところ体重が落ちにくくなっており、３月末には健康診断もあることから、かなりヤバイ状態です。まぁ、正月明けには体重増が 2.5 キロで済んでいたので、これなら直ぐに暮れの体重に戻ると予測していましたが、少しは落ちましたが、まだまだです。普段はスポーツジムに週 4.5 回通っていて、これだけ体を動かしてなんで痩せないの？ジム友みんなに言われる始末です。これからはマラソンに向けて走る方も増やすつもりではいますが、何分体重増は足にも負担が係る為、食事制限も含め考えたいと思っています。しかし、これだけジム通いをしているのにお客さんからは「最近太ったよねぇ～」などと言われるととても悲しくなります。とりあえず３月末の健康診断で、一昨年みたいに“再検査”などと言う結果だけは何としても避けたいと切に思います。　　以上！終わり

旭機材㈱　望月昭宏

## 冷え

昨夏は年々増すばかりの酷暑にも拘わらず、私にとって案外やり過ごし易かったのです。孫娘、娘と女同士で、アイスクリームを貪り食べた。午前中の家事の一段落後、午後のおやつタイムにもう一個と。エアコンを利かせた部屋で食すアイスクリームは、甘く冷たく幸せだった。そういえばショートケーキも。

夏の最中にプール通いも始めた。後に聞けばプールの水温は 30℃であり、快適な筈です。勿論、水から出た後のケアも不十分。

秋の初め頃から湿疹が出始め、夜は痒い所に氷のうを乗せて寝る始末。

省みれば原因の全てとは、いえないまでも『冷え』に起因するのではと思ってます。今もまだ闘ってます。湿疹と。

栗原